

# 「維新」は「改革」勢力?

「古い政治を壊す」とか、  
「身を切る改革」をかける「維新」。でも最近の姿をみると――。

最近ちょっと、  
どうなんやろ



古い政治  
を壊す  
?

## カジノ、介護保険改悪、共謀罪 安倍政権と一蓮托生、「アベ友」に

支持率が急落する安倍政権。ところが、この安倍政権に「なんでも賛成」でつき従っているのが「維新」です。

「カジノ(賭博)解禁法」、介護保険の利用料負担増の改悪、「共謀罪法」。さらに「9条改憲」でも。

加計疑惑問題でおこなわれた7月24日の衆院予算委員会で、維新議員は「安倍首相が信頼を失うと、憲法改正の信頼性も下がってしまうのではないか。他の政策にも影響が出ないか危惧している」とかばう発言をしました。

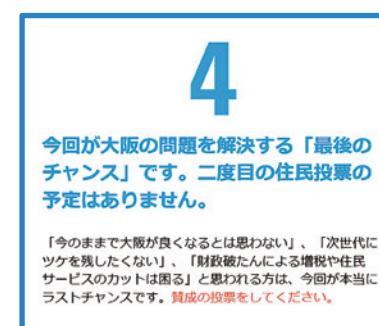


大阪を  
変える  
?

## 大阪市をつぶし、くらしをこわす 「大阪都」構想をまたぞろ企てる

2015年の大阪市「住民投票」で決着がついた「大阪都」構想。大阪市をつぶし、市民のくらしをささえる財源・権限を奪い、「一人の指揮官」でやりたい放題になるというこの構想の危険性を見抜いて、市民は「ノー」をつきつけたのです。

にもかかわらず、またぞろ「大阪都」構想へひた走る維新。「住民投票」の時に、「ラストチャンス」「二度目はありません」(維新HP)としていたのは真っ赤な嘘でした。



「二度目はありません」と維新HPから

再浮上する「大阪都構想」

焼き直しは許されない

大阪市を廃止して東京23区の複数の特別区に再編する「大阪構想」を巡る動きが再燃していき、大阪市議会が制度案を作成する構議会の再設置を決めた。だが、2年前の大坂市民による住民投票で小差とはいえ否決された。その民意を覆そうといふのであれば、説得力のある提案が必要だ。焼き直しは許されない。

毎日新聞6月5日付社説より

既得権益  
とたたかう  
?

## 「森友学園疑惑」で松井府政の「私学認可」 ありきが問われる

大阪を舞台にした疑惑事件、「森友学園問題」では安倍政権による「国有地8億円値引き」問題とともに、松井府政による「私学認可ありき」問題が問われています。籠池前理事長から「松井知事も府議会百条委員会にでてほしい」といわれるほど。

これだけの「既得権益」問題なのに、「維新」は国会でも、府議会でも、必死になつて幕引きを図ろうとしています。



松井府知事と橋下氏の



3月26日の関西テレビの「Mrサンデー」が「独自映像…籠池氏と松井知事の“接点”」として、2011年の大阪府知事・市長ダブル選挙時に、淀川区内の商店街で籠池夫妻が松井知事に同行している映像を放映しました。



「百条委員会に  
松井知事呼んで」

籠池前理事長 (7/10、府議会)

府議会は森友学園疑惑で参考人質疑。籠池泰典前理事長は「真相解明のために、百条委員会を設置し、松井知事、吉本私学課長、酒井弁護士も府議会に呼んでほしい」と語りました。



松井知事が「退職金ゼロにした」と自慢げにいいますが、退職金を歳費に回したため、一時金が余計に増え、結果的に、総報酬では300万円ほどアップしました。

堺市では元「維新」の市議2人が約1300万円もの「政務活動費」を不正使用。議会が可決した「辞職勧告決議」に「維新」は反対しています。



堺市北区、西区での  
リコール署名のビラ